

令和4年度

鳥獣被害防止に向けた 集中捕獲キャンペーン



農ガール
WANA GIRL

イラスト：緑山のぶひろ
©Nobuhiro Midoriyama

人と野生動物のバランスを取り戻すために

- シカとイノシシはこの数十年で大きく数を増やし、農作物を食べたり、街に降りてきて問題を起こしたりと、被害が絶えません。
- そこで、令和2年度と令和3年度の狩猟期を「集中捕獲キャンペーン」と位置づけ、全国で集中的な捕獲を行った結果、皆様のご協力により、**一昨年度は135万頭、昨年度は約125万頭を捕獲することができました。**
- 引き続き捕獲強化を進めるため、**今年度も集中捕獲キャンペーンを実施します。**ハンターや農林業者、自治体職員をはじめ、地域の皆様におかれては、**鳥獣による被害を減らし、人と野生動物のバランスを取り戻すため、ご協力をお願いいたします。**

▶全国の市町村数1,741。うち鳥獣による農作物被害が認められる市町村数は約1,500。

▶農作物被害額161億円(令和2年度)。1970年代と比べてシカは約3倍、イノシシは約2倍に分布が拡大。

